

1 指導概要

教科	科目			
総合的な探究の時間 II	総合的な探究 II	単位数： 1（必修単位は3単位 ※履修計画によって異なる）		
<p>指導目標： 探究の見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、自己の在り方生き方を考えながら、よりよく課題を発見し解決していくための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。</p> <p>(1) 探究の過程において、課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究の意義や価値を理解するようにする。</p> <p>(2) 実社会や実生活と自己との関わりから問いを見だし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができるようにする。</p> <p>(3) 探究に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、新たな価値を創造し、よりよい社会を実現しようとする態度を養う。</p>				
メディア視聴	なし		教科書	なし
スクーリング	1 単位時間×1	合格時間数 1 時間以上	学習図書	本校作成の教材資料を使用
レポート	全 1 回	合格枚数 各 1 回	副教材	なし
回	高校通信教育講座 (単元・学習内容)	レポート (提出締切)	スクーリング (日程と内容)	
1	<p>SDGs とは何か</p> <p>■ジェンダー平等を実現するために、世界で何が起きているのか知ろう！</p> <p>■ジェンダー平等を実現するために、世界各国での現状を調べ、発表しよう！</p> <p>■ジェンダー平等を実現するために、今自分ができていることを考えよう！</p>	<p>第 1 回</p> <p>最終提出：(11/30)</p> <p>提出予備日：(1/15)</p>	<p>第 1 回</p> <p>☆SDGs とは何かを学び、SDGs は、世界中みんなが取り組む「持続可能な世界」を実現するための、いわばナビのようなものであることを理解する。</p> <p>・「5 ジェンダー平等を実現しよう」をテーマにそれぞれ探究活動と、発表活動を行う。</p> <p>・将来自分はどのように目標達成に貢献できるだろうか。という問いに対して自分なりの考えを持ち、自分の意見を発表し、他の生徒との考え方を比較する。</p>	

2 評価の観点

知識・技能	探究の過程において、課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究の意義や価値を理解するようにする。
思考・判断・表現	実社会や実生活と自己との関わりから問いを見だし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができるようにする。
主体的に学習に取り組む態度	探究に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、新たな価値を創造し、よりよい社会を実現しようとする態度を養う。

3 評価の方法

スクーリングへの出席（取り組む姿勢）、レポートの提出（レポートの内容）を総合的に判断し、評価する。

4 担当者からのメッセージ

総合的な探究の時間では、スクーリングへの出席（取り組む姿勢）、レポートの提出（レポートの内容）、試験結果を総合的に判断し、評価します。この科目で目指す資質・能力は、自己の在り方・生き方を考えながら、よりよく課題を発見し解決していくための資質・能力です。こうした資質・能力を育むためには、自己の在り方・生き方と一体的で不可分な課題を自ら発見し、よりよい解決に向けて主体的に取り組むことが重要となります。積極的な活動をみなさんに期待します。